



「かながわ 高校生チャレンジボランティア」という言葉には、どんな小さなことでもいから、社会に貢献することにチャレンジしてみようという思いが込められています。まず、自分ができる、ちょっとした活動から始めてみましょう。

地域ボランティアエアポート



身近な地域での高校生のボランティア活動を応援するため、県教育委員会では、高校生のボランティア活動を、生活している地域において支援する拠点として、県内 18 か所の市民活動サポートセンター及び市民活動推進センター等を「地域ボランティアエアポート」と位置付けています。

「地域ボランティアエアポート」では、ボランティア活動に関する情報提供、相談、企画、コーディネート等を行っています。ボランティア活動にチャレンジしたいけれど、どうしたらよいのか迷っている高校生やその保護者・教職員の皆さんは、ぜひ「地域ボランティアエアポート」をご利用ください。

- ・横浜市市民活動支援センター
- ・横浜市青少年交流センター（ふりーふらっと野毛山）
- ・かわさき市民活動センター
- ・横須賀市立市民活動サポートセンター
- ・ひらつか市民活動センター
- ・鎌倉市市民活動センター
- ・藤沢市市民活動推進センター
- ・おだわら市民活動サポートセンター
- ・ちがさき市民活動サポートセンター
- ・さがみはら市民活動サポートセンター
- ・秦野市市民活動サポートセンター
- ・厚木市市民活動サポート室
- ・大和市民活動センター
- ・えびな市民活動サポートセンター
- ・市民活動センターあやせ
- ・にのみや町民活動サポートセンター
- ・逗子文化プラザ市民交流センター
- ・あいかわ町民活動サポートセンター

詳細はこちら http://www.planet.pref.kanagawa.jp/sien/volunteer_airport.htm



中学生・高校生等青少年のための よくわかる ボランティア・ナビ

日時：6月26日（土）10時～15時（受付14時半まで）
会場：かながわ県民センター2階ホール
参加無料、申込不要

ボランティアに関心があれば
参加OK!

ボランティア活動の相談
ボランティア活動情報提供



詳細はこちら http://www.planet.pref.kanagawa.jp/vol_navi/2010vol_navi_chirashi.htm

携帯電話からもアクセスできます



わが校の地域貢献活動・ボランティア活動 第8回

松田町「ふくしあったかフェスタ」に参加しました！ 県立大井高校

私たち大井高校ボランティア部は、3月に松田町社会福祉協議会主催の「あったかフェスタ」に参加しました。年に一度の催しで、地域の福祉施設やボランティア団体が多数参加します。私たちは、模擬店とインスタントシニア体験、車イス体験を実施しました。

私たちのねらいは、体験を通じて障がい者や高齢者の大変さをわかってもらい、バリアフリーの大切さに気づいてもらうというものでした。特に車椅子は、多くの方が参加してくださったので嬉しかったです。

模擬店では、身体障害者協会の皆さんと、ホットドッグやマフィン、コーヒー、落書きせんべいなどを販売しました。お客様がたくさん来てくださり、模擬店は大盛況でした。大勢の方たちとふれあい、いろいろと考えながら係わり方を工夫したので大変でしたが、充実した楽しい一日でした。

最後に実施したピンゴ大会で、私は視覚に障がいのある方の介助にあたりました。ゲームが始まりましたが、障がいのある方にとっては進行が速すぎて参加するのが大変なのだとわかりました。健常者の自分にとっては大したことではないことが、障がい者の方にとっては大変なんだということに改めて気づかされました。介助にあたった方は、とても喜んでくださいました。

私はこの「あったかフェスタ」で、人とのふれあいの楽しさを知りました。参加して本当によかったです。

（大井高校 2年 片野 若奈）



高校生の皆さんへ
あなたの高校で取り組んでいるボランティア活動の紹介や、実際にボランティアを体験した感想などを記事にしてみませんか？
先生を通して、下記の連絡先まで申し出て下さい！

